



虹の子だより

2024年10月1日 社会福祉法人 健翔会 虹の子保育園
〒841-0038 鳥栖市古野町194-2 Tel 0942-84-7716
ホームページ <http://www.kensyoukai.or.jp> 発行責任者 中岡康一郎

生活の中の感覚

9月は残暑が続き、ようやく朝夕涼しきを感じられるようになってきました。

気温差が大きくなってきますと、体感で季節の移りを感じることができます。私たちの生活は、日々何かを感じながら生きています。大人は当たり前のことでも、子どもたちの毎日は新しい感覚の連続です。私たちはよく子どもたちの遊びや自然の移り変わりを、五感を使って感じ取っていると表現しますが、子どもたちは遊びの中で、実際はバランスよく五感を使っているわけではありません。好んでレストランごっこをしますが、遊具では本物のにおいや味を感じることは難しく、制限されています。

ご家庭での生活の中には子どもたちの五感を育てる刺激がたくさんあります。例えば、町のパン屋から漂ういい香りや各ご家庭での行事ごとのご馳走等、様々な刺激を子どもたちの感覚に与えていることと思います。子どもたちは休日の出来事を遊びで再現したり、お話をしたりしてくれます。これも子どもたちが五感で感じとっていることの表れではないでしょうか。

保育園でも五感を育てるために、園外活動や食育等の多くの取り組みを考えております。保育園とご家庭の相互作用でより子どもたちの感覚が一層伸びていくことを期待したいと思います。

園長 中岡 康一郎

行事予定

10/4 (金) 虹の子まつり

10/22 (火) 検尿

10/23 (水) 検尿予備日

10/26 (土) 虹の子運動会

(幼児クラスのみ)

＜英語教室：月曜日＞(3・4・5歳児)

7日、21日、28日

＜体育教室：木曜日＞(3・4・5歳児)

3日、10日、17日、24日、31日

＜フッ素洗口：木曜日＞(4・5歳児)

3日、10日、17日、24日、31日



幼児クラスだより



そらぐみ

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、少しずつ秋の訪れを感じるこの頃。水遊びも終わり、体力のついてきた子ども達は戸外遊びを思いっきり楽しんでいます。戸外遊びの後には、自分の体を見たり触ったり

し、「汗をかいてる」「濡れてるな」と汗をかいているか自分で確認し、お着替えをするようになってきています。洋服の着脱だけでなく、ボタンや襟、シャツを入れるなど身だしなみを整えることも、自分でやってみようと挑戦し、どんどん上手になっています！『できた！』『やった！』と成功の喜びを繰り返し体験する中で、自信を持ち自分でできることを増やしていきたいと思えます。

新年度が始まってはや半年。あっという間に10月を迎えました。10月は、運動会！！日々の生活の中で、鉄棒や跳び箱、マット運動など繰り返し挑戦し、少しずつできるようになる喜びを感じながら頑張っており取り組んできました。

ひまわり組さんは保育園最後の運動会。組体操やバルーンにも取り組んで、楽しく行なったり時には真剣に行なったり、みんなで力を合わせて頑張ってきました！「かけっこを頑張る」「バルーンを頑張る」「鉄棒を頑張る」と、一人ひとり運動会への意欲と期待を持ち、楽しみにしています。クラスで一つの旗作りも行なっていますので運動会当日、応援よろしくお祈りします♪ 保育士 大西里奈



おねがい

- ・汗や汚れた際、こまめな着替えを行いますので、毎日着替えを多めにご用意下さい。
- ・コミュニティにて行事予定を随時配信していますので、ご確認をお願いします。



うみぐみ

夏に比べると日が短くなり、夕方はまだまだ遊び足りなさそうにしている子どもたちです。

先月は敬老の集いがありました。

お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。

自己紹介や子ども達が大好きなわらべうた（おちゃをのみに、おふねがぎっちらこ）を歌ったり、一緒にけん玉を制作したりしながら、お孫さんの様子やお友だちと触れ合う姿、子どもの遊びを知っていただく機会になったのではないのでしょうか。短い時間ではありましたが、いつもとはまた違った子どもたちの姿や表情を見ることができ、私たちも嬉しく感じました♪

10月には子ども達が楽しみにしている運動会があります。組体操ではみんなと心を1つにして本番に望みます。

練習の中では思うようにできず、悔しい思いをする子もいましたが、できたときにはみんなで一緒に喜び、絆がまた強くなったと感じました。本番では今まで練習してきた成果を発揮して、保護者の皆様に感動をお届けできればと思います。

保育士 磯本 洋平



ほけんだより

日中の日ざしも和らぎ、園庭で遊んだり散歩したり子どもたちの外の活動が増え過ぎやすい季節になりました。10月10日は目の愛護デーという、目の健康を守るために制定された記念の日です。視覚発達にある乳児期は物を絶えず見る事が日常です。お子さまの目の健康を考える機会です。お子さまの仕草など何か気になる事がありましたら眼科への早目の受診をお勧めします。

テレビ、ゲームの時間の見直しにもこの機会にご家庭でお話しをしてみられてはいかがでしょうか。 看護師 森あけみ



駐車場は譲り合ってご利用下さい。送迎の際には、必ずお子様の手をつなぎ、車には十分ご注意下さい。

